

第9版

今と未来
人と自然
海と里山

たくさんの出会いと未知なる発見が、
子供たちの学びの心を育みます。
南三陸から伝えたい、未来があります。

MINAMISANRIKU TOURISM
南三陸町体験学習
プログラム

未来を育む、まなび旅。

お問い合わせ
一般社団法人南三陸町観光協会
宮城県本吉郡南三陸町志津川五日町201-5
(南三陸さんさん商店街インフォメーション)
TEL 0226-47-2550
HP <http://www.m-kankou.jp>
旅行業登録番号：宮城県知事登録第3-330号

【南三陸町体験学習プログラム公式サイト】
<https://www.m-kankou.jp/educational-travel/>
公式サイトでは教育旅行に関わる様々な情報を公開しています。実際の体験の様子をレポート掲載しているほか、見積りの取得やお申込みも受け付けております。



2022.04.01-v9

安全対策
マニュアル付
(p30-33)

Contents

南三陸SDGsアクティブラーニング	4
語り部による学びのプログラム	6
まちあるき語り部	8
南三陸人に学ぶプログラム	9
震災語り部講話・オンライン版	9
海から学ぶプログラム	10
シーカヤック／志津川湾SUP／乗船体験	11
山から学ぶプログラム／農作業体験	12
枝打ち間伐体験／杉枝スプーンづくり／藍染め体験	13
モアイ色塗り／ロープキーホルダー／福幸玉づくり	14
オクトパス君絵付け／タコロン色塗り／まゆ細工	15
南三陸BIO施設見学／潮工房／キリコ体験学習	16
南三陸BBQ体験／ふりかけ作り体験／雑魚食堂	17
東日本大震災伝承館	18
モノづくり学習館	20
ひころの里	21
神割崎キャンプ場	22
商店街・海のビジターセンター	23
宿泊施設	24
民泊体験プログラム	26
モデルコース	28
旅行手配取扱手数料・キャンセルポリシー	29
安全対策マニュアル	30
アクセス	34
見処・遊処	35

— SDGs への取り組み —

SDGsとは、2015年9月に国連で採択され、世界が合意した「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。全世界の共通課題である、気候変動や海、陸の環境保全、住み続けられるまちづくりについてなど様々な課題を2030年までに解決し「誰一人として取り残さない」世界の実現を目指すために17の目標を設定しています。

東日本大震災で甚大な被害を受けたこの地が体験のフィールドであり、ここに生きる人々が後世に伝えたい現実があります。SDGsに掲げられた目指すべきゴールは被災から立ち上がる当町だからこそ意識すべき目標でもあります。

南三陸町観光協会では、地域資源を活かしたプログラムを提供し、子どもたちの学びの心を育み、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

主なプログラム例

■7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに：ターゲット7.2再生可能エネルギーの割合を拡大。

(例/南三陸BIO施設見学プログラム：2015年10月に資源・エネルギーの地域内循環を担う拠点としてバイオガス施設が開所。町内で排出される廃棄物を処理しバイオガスや液体肥料を生成する工場を見学するプログラム。)

■11. 住み続けられるまちづくりを：ターゲット11.5災害による被災者数を削減し経済損失を減らす。

(例/語り部による学びのプログラム：自身の被災経験をもとに防災、減災につなげる活動として語り部体験を提供している。)

■12. つくる責任使う責任：ターゲット12.3食品ロスの減少、12.5廃棄物の再利用により廃棄物の発生を大幅に削減するなど。

(例/南三陸人に学ぶプログラム：上記目標に取り組む団体、企業社長が講師を務める。)

■14. 海の豊かさを守ろう：ターゲット14.2持続的な管理と保護を行い健全で生産的な海洋を実現する。

(例/海から学ぶプログラム：当プログラムでは、日本初となるASC養殖認証を取得したカキ養殖業者もプログラム講師となり体験を受け入れている。)

■15. 陸の豊かさを守ろう：ターゲット15.2森林の持続可能な経営の実施、15.4生物多様性を含む山地生態系の保全。

(例/杉枝スプーン・フォークづくり：当プログラムではFSC森林管理認証を取得した山林の間伐材を使用し提供している。)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





PROGRAM 1

南三陸SDGs アクティブラーニング

南三陸SDGsアクティブラーニング

① 環境学習～漁船にて養殖場見学付き～

1-1. プログラムの概要

生きる上で欠かせない「食」

実は、参加者自身へ直結しているかもしれない「食」に関する課題を、南三陸町の漁業・海の環境を通して考えます。養殖現場を見学し、現役漁師から直接話を聞くことで見えてくる身近な課題。現地で生の声を聞き、肌で感じたからこそ湧き上がる考えを自分ごとに置き換え、解決策に思いをめぐらせます。グループでディスカッションから発表までを行い、他のアイデアにも触れることでさらに深い探求へとつながります。



1-2. プログラム料金・留意事項

- 人数：10名～40名 ※最大人数については別途ご相談ください。
- 料金：1名7,700円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：150分～

1-3. プログラムの流れ

- 1 レクチャー：20分(志津川湾の環境、養殖現場の事前レクチャー)
- 2 フィールドワーク：60分(P10海から学ぶプログラム、漁船に乗船して養殖現場を見学)
- 3 ワークショップ：120分(個人ワーク、グループワークを経て発表へ)

1-4. 講師紹介



太齋彰浩氏

海洋生態系の研究者を経て、2000年より南三陸に移住。志津川ネイチャーセンターで海に学ぶプログラムをのべ2万人に提供。震災後は行政職員として水産業復興と地方創生事業に奔走。2018年サステナビリティセンター設立・代表理事。

学習効果

- ・「地域課題」とは何か？を考えるきっかけになる。
- ・身の回りにある課題や問題に気づく視点を養う。
- ・課題解決に向けて動く方々から、問題へのアプローチの仕方を学ぶ。

南三陸SDGsアクティブラーニング

② 海と食の未来を守るには？



2-1. プログラムの概要

「君たちの選択が未来をつくる！」売り手よし、買手よし、世間よし、自然資本よしの「四方よし」と漁業革命とのコラボを実現させるには？魚がとれない未来や今後待ち受けるであろうタンパク質競争戦など、自身にふりかかる現状を認識し課題に向き合うプログラムです。

2-1. プログラム料金・留意事項

- 人数：20名～80名
- 料金：1名3,300円(税込)
- 期間：通年
- 所要期間：150～180分
- 開催場所：町内公民館など

2-3. プログラムの流れ

- 1 イントロダクション・インプット：55分
(現状認識・震災をバネに実現した力キ養殖改革を学ぶ)
- 2 グループワーク：90～120分
(社会起業家になりきって社会課題を解決しよう！)
- 3 振り返り：10～15分(今日の学びを振り返る)

南三陸SDGsアクティブラーニング

NEW

③ ゴミから持続可能な未来を考える



3-1. プログラムの概要

南三陸町のバイオマス都市構想の取り組みから環境を考えるアクティブラーニングプログラム。自分たちが何気なく捨てているゴミについて考え、普段の生活を環境視点に置き換えるシミュレーションを行います。自身の行動が環境を守ることにつながることを学びます。

3-2. プログラム料金・留意事項

- 人数：25名～40名
- 料金：1名3,300円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：120分

3-3. プログラムの流れ

- 1 イントロダクション・インプット：30分(バイオマス都市構造及び循環型社会を目指す南三陸町について説明)
- 2 グループワーク：40分(身近な「ゴミ」について考える)
- 3 発表・まとめ・質疑応答：50分(今日の学びを振り返る)



PROGRAM 2
語り部による
学びのプログラム

震災で得た教訓を後世に伝える

プログラムの概要

2011年3月11日の東日本大震災によって失われたものは数多くあります。しかし、多くを失ってしまったからこそ、学んだこと、大切だと気づいたことがたくさんあります。自然災害の脅威、命の大切さや家族との繋がり、そして自分の地域の魅力や価値について。震災を経験した私たちに出来ること。この震災を風化させず次の世代に安心で安全な未来を引き継ぐため、この震災から学んだこと、教訓になったことをお伝えします。ぜひこの地に来ていただき復興の軌跡を感じ取っていただければと思います。

プログラム料金・留意事項

■ 最少催行人数：10名程度～120名
※120名様以上の場合は別途ご相談ください(講話、バス案内の入替等を検討します)

■ 料金 (税込)				
種 類	20名まで	21名以上	バス2台目以降	学生団体(小中高校)
講話+バス	1団体22,000円	1名1,100円	20%割引	20%割引
バスのみ	1団体11,000円	1名550円	20%割引	20%割引
講話のみ	1団体16,500円			20%割引

■ 期 間：通年
※講話は自身の体験と、この震災から得た教訓が中心となります。
※町の復興計画や津波のメカニズム等、専門的な内容は提供していません。
※講話の会場利用料は別途頂戴いたします。金額は会場により変動いたします。

プログラムの流れ(一例)

- 1 当方指定の公共施設(公民館等)に集合
- 2 語り部による震災講話：50～60分
- 3 浸水エリアの車窓案内：60～90分
- 4 お土産屋さん見学・買い物等：30分(オプション)

※プログラム全体で約2時間～2時間半程度の内容になります。
※震災講話、車窓案内のみの受講もご相談ください。
※バスはお客様手配になります。

講師紹介

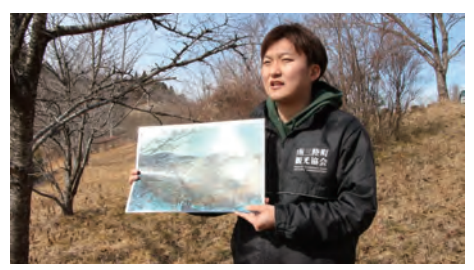
こちらのプログラムでは、町内の各分野(一次産業、商工業、行政関係、サービス業、若い世代等)において活躍されている方々を講師にお迎えし、自身の体験談、そしてこの震災から得た教訓を伝えていきます。

自分自身、被災者として決して癒えることのない深い悲しみがあります。ですが、この地で起きた現実を私の口で伝え、皆さんに知っていただく。想定外を想定内へと変えていく。1人でも多くの方がこの悲しみに遭わないように、これを使命として日々ご案内しています。

(芳賀タエ子さん)



若手ガイドも活躍中！



東日本大震災から11年が経ちます。あの時私は中学2年生でした。学校で被災し、家族と連絡が取れず不安だったあの日。災害時に学生だからこそ出来たことは何だろうか。今後「自分たちの町で災害が起きたら」をより身近に感じてもらえるよう学生さんとのコミュニケーションも大事にお話をしたいと思います。

(観光協会職員 阿部悠斗)

参加した生徒の声

震災についてはテレビや新聞、東北に住む親戚からの電話などで知っているつもりだったが、実際に現地に行き、被害のあった場所を自分の目で見ると、その被害がとても大きかったのだとはじめて実感した。現地の方から当時や現在の高校生の生活についてのお話を聞いた。東京に住む自分が整った環境で当たり前勉強や部活ができていた事に感謝し、もっと頑張っていきたい。

(東京都の高校生)

海のないところで生活しているため、訪問前は津波を自分事にできなかった。目の前に広がる風景とそこに暮らしがあつたことを考えると大きな衝撃だった。お話を聞いて、いつ、どこでも「想定外」が起こりうることを意識させられた。場所に関わらず自然災害に備えるための防災教育を育んでいきたいと思った。

(栃木県の小学校教諭)

学習効果

- ・命の尊さ、家族の絆をあらためて考えるきっかけになる。
- ・震災時の様々な事例から防災について考える。
- ・復興に向けて頑張る人々と接することで自分にできることを考える。

PROGRAM 3

まちあるき 語り部



プログラムの概要

急ピッチで復興工事が進む南三陸。日々変わり続けるまちの風景をガイドと共にゆっくり歩きながら南三陸の「今」にふれてみませんか。車から見るものとはまた違った景色に、震災被害の痕跡やここに確かに存在していたまちの面影を感じることができ、歩きでしか発見できない季節感や人との出会いもあります。

プログラム料金・留意事項

- 人数：10名～ ※最大人数については別途ご相談ください。
- 料金：1名1,800円（税込・団体予約料金）
- 期間：通年
- 所要期間：60分
- 傷害保険：お1人様207円（税込）で傷害保険に加入することができます。

プログラムの流れ

- ① 震災遺構・復興祈念公園コース
南三陸さんさん商店街⇒震災復興祈念公園
⇒祈りの丘を登頂⇒旧防災対策庁舎献花台
⇒南三陸さんさん商店街へ



講師紹介

震災当時、町内の中学および高校在籍中に被災したもの、海岸すぐ側の事務所に勤務していたものなど、実際に東日本大震災を経験した住民が被災した地域を歩きながら各々の経験談を語ります。



PROGRAM 4

南三陸人に学ぶ プログラム



プログラム料金・留意事項

- 人数：5名～120名
- 料金：1団体22,000円（税込）
- 期間：通年
- 所要期間：80分

※講話の会場利用料は別途頂戴いたします。金額は会場により変動いたします。

講師紹介(例) ※目的に沿った講師のマッチングが可能です。

『明るい笑顔で地域を率先する行動力』



山内正文氏

株式会社ヤマウチ代表取締役社長
南三陸商工会会長／南三陸復興市実行委員長

※キーワード：商業の再生・地域組織の連携

『震災が教えてくれた、森・里・海・人のつながり』



佐藤太一氏

株式会社佐久専務取締役

※キーワード：林業・FSC(国際認証)の取り組み

PROGRAM 5

震災語り部講話・ オンライン版



プログラム料金・留意事項

- 人数：上限なし(100回線まで)
※複数回線の場合お申し込み時にご相談下さい。
- 料金：1団体1回16,500円（税込）
- 期間：通年(9:30～17:00)
- 所要期間：60分～90分
(基本講話50分・質疑応答10分)

プログラムの流れ

- ・講話は自身の体験と震災から得た教訓が中心となります。町の復興計画や津波についてのメカニズム等、専門的な内容は提供していません。
- ・インターネット環境、Eメールアドレス(招待URL送付用)、PCまたはタブレット端末(WEBカメラ・マイク)をお客様にご準備いただきます。

プログラムの概要

オンラインのビデオ通話システムを介し、語り部から受講者の皆様に東日本大震災の体験談や現在に至るまでの復興の道のりをお話させていただく講話スタイルのプログラムです。クラスなどでの複数回線接続も可能です。



PROGRAM 6

海から学ぶ
プログラム

豊かな海の恵みを実感

プログラムの概要

南三陸の基幹産業である漁業について学ぶプログラムです。漁師が普段使用する漁船に乗船し養殖現場を見学します。その他、養殖業についての紙芝居や、魚捌き見学、土嚢づくり等を通して、養殖漁業の仕組みを漁師より直接学びます。

プログラム料金・留意事項

- 人数：8名～80名 ※80名以上の場合はご相談下さい
 - 料金：1名3,300円(税込)
 - オプション：南三陸BBQ 1名1,650円(税込)
 - 期間：5月～9月末 ※期間外はご相談下さい
 - 所要時間：90分
 - 傷害保険：お一人様207円(税込)で、傷害保険に加入することができます。
- ※荒天時の室内プログラム1名2,200円(税込)
※乗船定員が船ごとに異なりますので、事前に指定の人数でグループ分けをお願いします。

プログラムの流れ

- 1 町内指定の漁港に集合：歌津地区泊浜漁港など
- 2 漁師さんと対面：漁業体験の目的や安全管理、注意事項の説明
- 3 人数により入替制での乗船と体験
 - ①洋上にて養殖いかだの見学 ②紙芝居にて養殖の説明
 - ③土嚢づくり ④魚捌き見学・試食※体験人数・希望内容・時間等により、上記を組み合わせで実施します(①の洋上見学は必ず行います)
※荒天時は室内にて②～④の内容に変更となります。
- 4 オプションで南三陸BBQ(P17参照)

お魚カレンダー

ホタテ：通年
銀ザケ：4月～7月
ホヤ：6月～9月
カキ：9月～6月
ワカメ：2月～4月



インストラクターは
町の漁師さん

留意事項

- ・救命胴衣を用意しておりますので、必ず着用ください
- ・海上は陸上以上に強い日差しを遮ることなく受けます。熱中症、日焼け対策を各自行ってください
- ・午後は波風が高まり、体験に不向きな条件になる確率が高まりますので、午前中の体験をお勧めします
- ・少雨決行です。但し漁師さんの判断により、晴天時でも波のうねり等で中止する場合がございますので予めご了承ください

学習効果

- ・海からの恩恵や自然の大切さを考えるきっかけになる。
- ・普段接することの少ない職業を知ることができる。
- ・食物に対する感謝の心を育む。



PROGRAM 7

志津川湾
シーカヤック

プログラムの概要

志津川湾をのんびりと楽しめるシーカヤック。座ったままの姿勢でパドルを漕ぎ海の上をゆったりと移動することで、今まで気づかなかった自然の表情を見ることができます。少々体力が必要ですが、初心者の方でもチャレンジしやすいプログラムです。

プログラム料金

- 人数：2名～10名 ※10名以上の場合はご相談下さい
 - 料金：小学4年生以上1名3,850円、中学生以上1名4,950円(税込、器材レンタル料・保険料込み)
 - 期間：5月～11月末
 - 所要時間：120分
 - 開催場所：南三陸・海のビジターセンター
- ※天候により中止することがあります。
※小学校4年生以上の健康な方が対象です。



PROGRAM 8

志津川湾
SUP

プログラムの概要

サーフィンのようにボードの上に立ち、パドルを漕いで海上をすすむマリナクティビティです。体幹と体のバランスをとりながら風を感じ海の上を漕ぎ進みます。1人で立ち漕ぎができるようになったら、海上をぐるりとSUP散歩に出かけましょう！

プログラム料金

- 人数：2名～8名 ※8名以上の場合はご相談下さい
 - 料金：中学生以上1名4,950円(税込)
 - 期間：5月～10月末
 - 所要時間：120分
 - 開催場所：南三陸・海のビジターセンター
- ※天候により中止することがあります。
※中学1年生以上の健康な方が対象です。



PROGRAM 9

志津川湾海から学ぶ
乗船体験

プログラムの概要

志津川漁港を出港し、リアス式海岸特有の荒々しい岬や島々の景色を眺めながら湾内クルーズを行います。船長が操縦しながら東日本大震災の被災状況や復興の現状を案内するほか、志津川湾で養殖されている牡蠣や銀鮭についての話、自然環境に関わる話も聞くことができる約1時間のプログラムです。

プログラム料金

- 人数：15名～55名
- 料金：小学生1名594円、中・高校生1名924円、大人1名1,188円(全て税込)
※引率の方も1名とみなします。
※オプションで海鳥用のエサ準備可能
- 期間：通年
- 所要時間：60分
- 就航可能時間：9:00～10:00・12:00以降
※夏季最終16:00・冬季最終14:30
- 開催場所：志津川漁港集合 ※荒天時は当日中止の場合あり(室内プログラムに変更)

NEW

PROGRAM 10

山から学ぶ プログラム

プログラムの概要

“海とともに生きるまち”南三陸町。実は町の総面積の約8割が森林で、適切で持続可能な森林管理を認証する「FSC国際認証」を取得しています。このプログラムでは、林業家と共にFSC山林において適正な森林管理が行われているかを実際にチェックしながら審査を体験していただきます。更にミニブッシュクラフト体験「火起こし」を通じ、森のもたらす恵みやエネルギー循環について学んでいただきます。森林管理の重要性について実感していただけるプログラムです。

プログラム料金

- 人数：10名～40名 ※40名以上の場合はご相談ください。
- 料金：1名2,500円 ※別途グリーンツーリズム傷害保険(1名207円/人)への加入が必要です
- 期間：3月～11月
- 所要時間：90分 ※山への移動時間を含まず
- 開催場所：町内の山
※事前に蜂アレルギーについてお問い合わせ
※ヘルメット着用をお願いします(現場配布)



PROGRAM 11

農作業体験

プログラムの概要

地域の風土や気候によって収穫できる農作物は様々。土に触れ、農作業を体験することによって、普段自分たちが口にする「食材」、目にする「農作物」への理解を深めます。野菜の定植や草取り、収穫作業など時期によって体験内容が異なります。

プログラム料金

- 人数：20名～120名
※一か所20～30名の受け入れとなります
※大人数の場合、複数個所に分かれ体験内容も異なります
- 料金：1名1,650円(税込)
- 期間：10月～6月
- 所要時間：60～90分
- 開催場所：町内の畑ほか
※服装、靴、軍手は予めご準備ください
※時期や人数によって体験内容が異なります

PROGRAM 12 枝打ち間伐体験



プログラムの概要

樹木の枝を幹から切り落とす枝打ち、混み合う森林の木々を間引きする間伐。どちらも山を守るための大切な保育作業です。
山をこよなく愛する方々よりレクチャーを受けながら木に触れていきます。

プログラム料金

- 人数：20名～100名
- 料金：1名1,980円(税込)
- 期間：要相談
- 所要時間：90～120分

PROGRAM 13 杉枝スプーン・フォークづくり(南三陸杉)



プログラムの概要

南三陸町の杉の間伐の際に出る、枝を活用した体験です。スプーン・フォークからお好きな方をお選びいただけます。南三陸や、日本の『山』の現状を知るきっかけのひとつとして、人気のプログラムとなっております。※中学生以上対象

プログラム料金

- 人数：～150名
- 料金：1名2,000円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：120分
- サイズ：100mm(杉枝の長さ)
- 開催場所：YES工房施設 モノづくり学習館(P20)

PROGRAM 14 藍染め体験



プログラムの概要

南三陸の大地で太陽をいっぱい浴びて育った藍。自家栽培藍のみを使って作った染料液で染める世界に一つのオリジナル「手ぬぐい」をつくります。様々な模様にも染めることが出来ます。

プログラム料金

- 人数：5名～40名
- 料金：小学生以上1名1,800円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：60分～
- 開催場所：歌津地区

NEW PROGRAM 15 モアイ色塗り体験(ミニモアイ像)



プログラムの概要

南三陸町にはチリのイースター島から贈られた本物のモアイ像があります。
「なぜ南三陸にモアイがあるの!？」の謎を紐解くと、過去の災害を経て繋がった南三陸とチリとの関係が見えてきます。自由に絵柄を描いて世界に一つだけのオリジナルモアイ像を完成させましょう。制作したモアイ像は当日お持ち帰りが可能です。

プログラム料金

- 人数：10名～150名
※150名以上場合はご相談ください。
- 料金：1名1,300円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：90分

NEW PROGRAM 16 ロープキーホルダー体験



プログラムの概要

災害時に役立つアイテムとして、パラシュートコードを用いたキーホルダーを作ります。緊急時に紐を解けば怪我の手当や火種にも使えます。作った作品はその場で持ち帰ることができます。

プログラム料金

- 人数：20名～30名
- 料金：1名1,500円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：90分

PROGRAM 17 福幸玉づくり



プログラムの概要

漁網を浮かせる目的や目印として海に浮かぶ「浮き球」をイメージしたストラップ制作。4人のお子さんを育てる地元のお母さんが講師を務めます。

プログラム料金

- 人数：10名～40名
- 料金：1名1,650円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：90～120分

PROGRAM 18 オクトパス君絵付け



プログラムの概要

『置くと(試験に)パス』する縁起もの『オクトパス君』の絵付け体験です。重さ600gの鉄の文鎮に色を塗り、オリジナルの旗に願い事や絵を描いて完成となります。受験生、修学旅行生に人気のプログラムとなっております。

プログラム料金

- 人数：～150名
- 料金：1名2,500円(税込)
- 所要時間：120分
- 期間：通年
- サイズ：50mm×50mm
- 開催場所：YES工房施設
モノづくり学習館(P20)



PROGRAM 19 タコロン(陶器)色塗り



プログラムの概要

陶器のオクトパス君にボスカ(水性マーカー)で色を塗る体験です。手のひら大のミニサイズのオクトパス君に、思い思いの好きな色で描きこむ事が可能です。受験生、修学旅行生に人気のプログラムとなっております。

プログラム料金

- 人数：～150名
- 料金：1名900円(税込)
- 所要時間：90分
- 期間：通年
- サイズ：40mm×40mm
- 開催場所：YES工房施設
モノづくり学習館(P20)

PROGRAM 20 まゆ細工体験



プログラムの概要

名産のタコ、その他にもトリやフクロウ、お花のコサージュを地元のお母さんたちに教わりながら「まゆ」で制作します。作品はその場で持ち帰れます。

プログラム料金

- 人数：～80名
※60名以上は入替制で受け入れ可能です。ご相談ください。
- 料金：マスコット1名800円(税込)～
お花のコサージュ1名1,200円(税込)～
- 所要時間：90～120分
- 期間：通年
- 開催場所：ひころの里(P21)

PROGRAM 21 南三陸 BIO 施設見学プログラム



プログラムの概要
住民の協力が必要となる生ごみの分別・収集から、生ごみがエネルギーや液肥として生まれ変わるまでの工程を南三陸BIOで解説します。南三陸の循環型の取り組みの核となる南三陸BIOの仕組みを学べるプログラムです。

プログラム料金
■人数：最大40名まで(40名以上場合はご相談ください)
■料金：1名2,500円(税込・15名以上)
※15名未満の場合は1団体37,500円(税込)
■所要時間：90分
■期間：通年

PROGRAM 22 潮工房 (海水から塩づくり)



プログラムの概要
ラムサール登録条約湿地である志津川湾から海水を汲んで煮沸し、自然からの恵み・天然の塩を作ります。海の汚れを意識するビーチクリーンや環境レクチャーとの組み合わせになります。

プログラム料金
■人数：5名～30名
■料金：1名3,025円(税込)
■期間：通年
■所要時間：90～120分
■開催場所：南三陸・海のビジターセンター

PROGRAM 23 キリコ体験学習



プログラムの概要
南三陸町の家々の神棚には、白い切り紙「キリコ」が飾られています。江戸時代の中頃から神社の神主さんによって始まったキリコには、不漁不作の時でも神さまにお供物を捧げたい人々の祈りが込められています。実際にキリコづくりを体験しながら、郷土歴史や文化に触れる機会になります。

プログラム料金
■人数：10名～40名
■料金：1名1,800円(税込)
■所要時間：90分
■期間：通年

PROGRAM 24 南三陸 BBQ 体験



プログラムの概要
眼前に海が広がる開放的なキャンプ場および志津川岸壁沿いにある大型テント(屋根付き屋外)を会場として地元食材を活かしたBBQの昼食はいかがですか？

プログラム料金
■人数：5名～120名 ※120名以上場合はご相談ください
■料金：1名1,650円(税込) ※左記以外の料金はご相談ください
■内容：肉100g、フランクフルト1本、海鮮2種、笹かま1枚、野菜3種、みそ汁、おにぎり1個
※参加者のアレルギーや季節により食材は変わります
■期間：4月～12月末の平日(GW・お盆期間など繁忙期除く)
■所要時間：60～90分
■開催場所：神割崎キャンプ場・大型テントなど
※神割崎キャンプ場が会場で40名以下の場合：火起こしからの体験も可能です。
※大型テントが会場の場合：グループ毎(6名程)に鉄板(ガスコンロ)で食材を焼くスタイルになります。
※各会場ともレジャーシートをお持ちください。

PROGRAM 26 雑魚食堂



PROGRAM 25 ふりかけづくり体験



プログラムの概要
海で育った海産物や海藻を使って、秘密のたれを入れ、オリジナルのふりかけを作ります。海産物や漁師さんの仕事の話も聞けて学べる、海づくりの体験プログラムです。

プログラム料金
■人数：3名～40名
■料金：3名以上～10名以下2,750円(税込)
11名以上2,475円(税込)
■期間：通年
■所要時間：60～90分

プログラムの概要
国内での魚食離れは進行し続けています。魚食離れによってどんな問題が起きているのか。市場に出回らず価値がつかない未利用魚(雑魚)を素材に、魚に親しむことからスタート。座学や実習を経て魚本来の魅力を発見するとともに自身の「食」を通して身近に迫る「環境問題」について考えるプログラムです。

※「漁業の現状」や「海洋環境」をテーマとした講義のあと、実際に生の魚をさばき調理体験をします。(もしくは見学のみ)
※内容や食材のアレンジが可能です。

プログラム料金
【プランA】
■人数：10名～40名
■料金：1名3,630円(税込)
■所要時間：90分 ■期間：通年
■行程：導入・座学30分、調理or解剖(見学)30分、試食・まとめ30分
【プランB】
■人数：10名～20名
■料金：1名5,445円(税込)
■所要時間：150～180分
■期間：通年
■行程：導入・座学30分、調理実習75分、昼食・まとめ45分

2022 年 10 月オープン予定！

Facility. 1

**南三陸町
東日本大震災伝承館
～南三陸311メモリアル～**
南三陸町志津川字五日町200番地1

施設概要

町内外のだれもが自分ごととして災害をとらえ「自然とは、人間とは、生きるとは」を五感で感じ、学びあい、思考するラーニングセンター。

- 東日本大震災の震災遺物展示
- クリスチャン・ボルタンスキー（仏）氏による作品展示
- 地域住民の体験を基にした映像から自分との対話を深める参加型プログラム（P19参照）
- 写真家・浅田政志氏による「みんなで南三陸」写真展示
- 復興支援への感謝を伝える交流展示

団体様向けメリット

- ・ 県内最大規模の道の駅「さんさん南三陸」内で、大型駐車場無料完備
- ・ 三陸自動車道志津川インターチェンジから約5分の好立地
- ・ 「南三陸さんさん商店街」や震災遺構「旧防災対策庁舎」を備える南三陸町震災復興祈念公園に隣接
- ・ 南三陸町観光協会による運営で、その他の環境学習や自然体験プログラム等の組み合わせもスムーズ
- ・ 南三陸町観光協会による事前相談、予約、手配、当日のアテンド、精算までワンストップサービスで対応いたします。

開館時間及び利用時間・休館日

- 4月から9月まで：午前9時～午後5時／10月から3月まで：午前9時～午後4時
- 休館日：毎週火曜日及び年末年始（12月29日～1月3日）

※教育旅行等の団体については、事前の予約がある場合に休館日を開館日とします。
※開館時間以外利用についてはご相談ください。

災害を自分事としてとらえる場

団体旅行向けプログラム内容

① 震災当時の住民の証言映像を通して自分自身の思考を深めるプログラム

プログラムの概要

東日本大震災当時の体験を様々な地域住民の視点から「命と向き合うとは？」が語られていく映像を視聴。その中で、自分ごとに置き換える問いが投げかけられます。当時、中学生や消防隊員、病院患者だった様々な立場からのリアルな声に耳を傾け、思考を深めることが可能です。
プログラム内で活用する「今日から使える防災ブック」をご自宅にお持ち帰り可能です。

プログラム料金・留意事項

- 人数：10名～60名 ※定員60名の為、それ以上の人数の場合は2回に分かれて実施可能。
- 料金：1名あたり 小中学生400円(税込)／高校生600円(税込)／一般800円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：60分

② 今日から実践できる防災の1アクションを持ち帰るワークショップ

プログラムの概要

「災害時は学校で避難生活を送ることに」「学校は避難所、地域の人々も避難してくる」「学生も当事者であり、戦力だ」などをテーマに、震災時の町民の体験談をもとに、今日から取り組める防災・減災を考え、持ち帰るためのミニワークショップを取り入れたプログラムです。

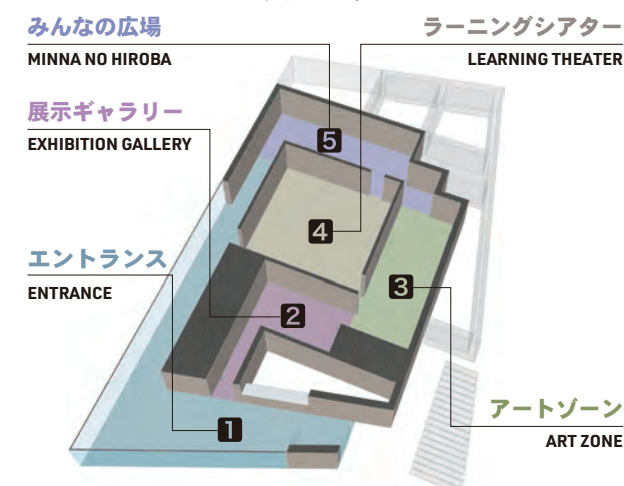
プログラム料金・留意事項

- 人数：10名～200名 ※60名以上の場合、南三陸311メモリアル以外の町内施設での提供
- 料金：1名あたり 小中学生400円(税込)／高校生600円(税込)／一般800円(税込)
- 期間：通年
- 所要時間：60分



FLOOR MAP

館内マップ





Facility.2

YES工房施設 モノづくり学習館 (YES工房 第2工場)

南三陸町入谷中の町 227

モノづくり学習館では下記のプログラムを開催しております。
P13：杉枝スプーン・フォークづくり
P15：オクトパス君絵付け／タコロン色塗り

施設概要

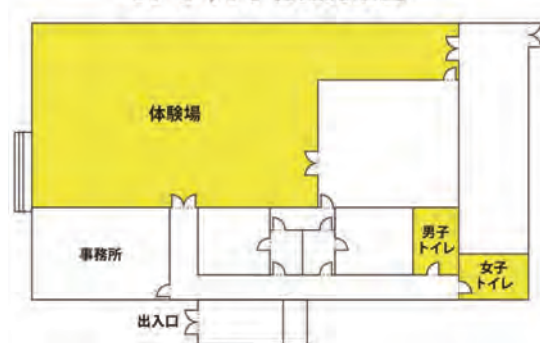
南三陸町の地元素材を活かした『モノづくり』を行っているYES工房が、①『南三陸杉を活かした木工クラフト、家具、ノベルティの開発・製作』、②『地域実習・体験学習を通じた、学びでの交流人口拡大』を目的として管理・運用している施設です。かつての中学校体育館を改築したもので、団体様の受け入れを想定した建物となっています。



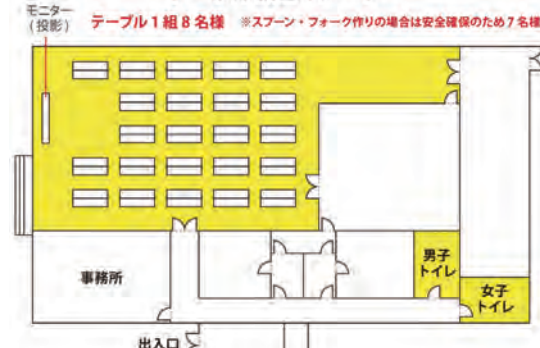
施設詳細

- 定員・規模：150名(150名以上要相談)
- 床面積(体験場)：222.65㎡
- 冷暖房：完備
- トイレ：水洗 男性用大×2、小×3、女性用4

モノづくり学習館見取図



テーブル配置イメージ



※当面の間、スクール形式にて実施しております。



Facility.3

ひころの里

南三陸町入谷桜沢 442

ひころの里では下記のプログラムを開催しております。
P15：まゆ細工体験

施設概要

養蚕を中心に入谷地区の里文化と歴史を伝えるひころの里。町文化財に指定されている「松笠屋敷」や、伊達藩養蚕の発祥の歴史を学べる「シルク館」などがあります。母屋は囲炉裏や農具があり、かつての日本の暮らしが色濃く残っている貴重な場所です。



伝統と文化の継承

ひころの里では芝生広場を開放しており、弁当を広げてピクニック気分になれる場になるとおすすめしています。環境維持(公衆トイレ含む)に係る費用として利用料金を設定いたします。

なお、突然の天候不順の場合(雨や雷)、追加負担なく文化財・松笠屋敷への避難(昼食会場変更)も可能です。また、引率の皆様、運転士、ガイド、教員の皆様からのお弁当発注も承っております。

芝生広場 利用料金

(税込)

1クラス(約50名)	～150名程度まで	150名を超える団体
1,000円	2,000円	3,000円





Facility.4

神割崎キャンプ場

南三陸町戸倉字寺浜 81-23

施設概要

南三陸町の雄大な海が目の前に位置する神割崎キャンプ場。自然の恵みによって生かされてきた町、時には自然の怖さにも直面してきた町。そんな中であって一際違った体験ができるフィールドです。

TEL : 0226-46-9221

HP : <https://www.m-kankou.jp/kamiwari-camp/>

定休日：火曜日



PROGRAM 27 キャンプ ファイヤー 体験

プログラムの概要

キャンプ場を貸し切りで、焚火の炎を囲みながら夜の行事を楽しめます。レクリエーション、スタンツなどを準備し、発表の場としてご活用ください。

キャンプファイヤー体験

■人数：20名～300名

■催行時間帯：夕方～21:00

■料金：100名まで1名600円(税込)・100名以上1名500円(税込) ※日帰り入村料含む

■期間：4月～12月末(冬期要相談)

■開催時間：夕方～21:00

■開催場所：キャンプ場内

※火と場所の提供になりますので、レクリエーションやイベントはお客様でご準備ください

※場内は大きな照明がなく、必要な場合はお客様負担になります(手配可能)

※小雨催行可能、荒天時は中止。

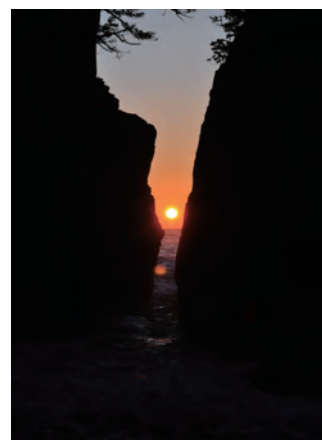
その他体験

■手ぶらでBBQ：1名2,000円(税込・日帰り入村料別)

■野外炊飯：1名1,000円～(税込・日帰り入村料別、内容により変動)

その他、手ぶらでキャンプ、オリエンテーリングなど

■備考：内容や人数はご相談ください。



神割崎

南三陸屈指の景勝地で、二つに割れた奇岩の間から荒波がしぶきを上げながら押し寄せる様子は迫力満点。全国の「白砂青松百選」に選ばれ、例年2月中旬と10月下旬にはちょうど岩の間から日の出を望むことができます。



南三陸の笑顔溢れる場所

Facility.5

南三陸さんさん商店街

南三陸町志津川五日町 201-5

お問い合わせ

さんさん商店街インフォメーション

TEL 0226-25-8903

HP <http://www.sansan-minamisanriku.com>

定休日：年中無休(年末年始除く)

営業時間：9:00～17:00

商店街の総合案内所です。パンフレット等も多数ご用意しております。



Facility.6

南三陸ハマーレ歌津

南三陸町歌津字伊里前 96-1

2011年11月に歌津地区に仮設商店街「伊里前福幸商店街」としてオープン。2017年4月23日に本設オープンしました。地元住民と触れ合える8店舗が揃っています。



Facility.7

南三陸・海のビジターセンター

南三陸町戸倉字坂本 21-1

2016年11月にオープン。三陸復興国立公園や周辺の自然情報について発信し、自然とふれあう機会を提供。館内にはオオワシの剥製や鮭の一生を体感できるスゴロクが展示してある他、自然のつながりが体験できるプログラム事業なども行っています。2Fテラスからは志津川湾が一望でき、冬場はコクガンなど渡り鳥を観察することも可能です。入館無料

お問い合わせ

TEL 0226-25-7622

HP <http://www.kawatouminovisitorcenter.jp/umi/>

休館日：年末年始(12/29～1/3)・火曜日(春休み3月下旬～4月上旬と、夏休み7月下旬～8月下旬を除く)

開館時間：9:30～16:30

※開館時間・休館日は臨時に変更する場合があります。



宿泊施設

体験型の宿泊プランも



- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1 民宿 コクボ荘
南三陸町歌津字小長柴 57
☎ 0226-36-2245 | 6 漁家民宿 やすらぎ
南三陸町歌津字町向 67-2
☎ 0226-36-3670 | 11 明神崎荘
南三陸町志津川字袖浜 174-3
☎ 0226-46-6331 | 16 民宿 ながしづ荘
南三陸町戸倉字長清水 30-1
☎ 0226-46-9248 |
| 2 アイルーム歌津
南三陸町歌津字枳沢 29-6
☎ 0120-773-040 | 7 南三陸まなびの里 いりやど
南三陸町入谷字鏡石 5-3
☎ 0226-25-9501 | 12 ペンション Oh!ing
南三陸町戸倉字坂本 104-1
☎ 0226-46-8038 | 17 民宿 松波荘
南三陸町戸倉字下道 24
☎ 0226-46-9815 |
| 3 平成の森 宿泊施設
南三陸町歌津字枳沢 28-1
☎ 0226-36-3115 | 8 校舎の宿 さんさん館
南三陸町入谷字山の神平 10-1
☎ 0226-46-5633 | 13 宮城県志津川 自然の家
南三陸町戸倉字坂本 88-1
☎ 0226-46-9044 | 18 南三陸ホテル観洋
南三陸町志津川字黒崎 99-1
☎ 0226-46-2442 |
| 4 南三陸 民宿 清観荘
南三陸町歌津字田の頭 105-1
☎ 0226-36-2414 | 9 民宿 なか
南三陸町志津川字袖浜 148-2
☎ 0226-46-6309 | 14 民宿 津の宮荘
南三陸町戸倉字合羽沢 34
☎ 0226-46-9354 | 19 神割崎キャンプ場(P22)
南三陸町戸倉字寺浜 81-23
☎ 0226-46-9221 |
| 5 ニュー泊崎荘
南三陸町歌津字番所 34
☎ 0226-36-3315 | 10 民宿 下道荘
南三陸町志津川字袖浜 146-3
☎ 0226-46-6318 | 15 民宿 あおしま荘
南三陸町戸倉字合羽沢 68-19
☎ 0226-46-9755 | |

PROGRAM 28 「交流型」宿泊施設プラン



プラン概要

「民泊」のような要素を持ち、更に宿泊の受け入れスキルのプロである民宿やペンションなど町内約10軒の宿泊施設に分かれて体験を行う料金一律特別交流プランです。男女別、クラス別の宿泊など、ご希望に応じてアレンジ可能です。宿泊施設毎にオリジナル体験をご用意。宿泊施設の皆さんと交流することで南三陸の暮らし体験に触れることができます。

プログラム料金

- **人数**：最大250名 ※1宿10名～40名での貸切宿泊となります※人数要確認
- **料金**：1泊2食交流体験つき1名8,800円(税込)
- **交流体験例**：ローカルフード作り・魚捌き講座・タコのゆで方講座・畑作業や収穫・釣りなど
- **場所**：町内全域最大10軒
- **アメニティ**：フェイスタオル・シャンプー・ボディーソープ・歯ブラシ・ドライヤー等
※バスタオル・パジャマは付きません

南三陸ホテル観洋(マップ番号18)

陸中海岸最大級の規模を誇る海のリゾートホテル。ご到着をお迎えするのは、太平洋を一望できるロビーラウンジ。岩盤の上に建っている宿で、2011年の震災でも売店の商品は一品も倒れない耐震性をもっています。





PROGRAM 29 民泊体験 プログラム

命や家族の大切さに触れる。

プログラムの概要

この地域のありのままの生活を感じてもらう「くらし体験」を目的としているため、農林漁業の一次産業者や民宿を営む方、商工関係者など様々な家庭で受け入れをしております。2011年の東日本大震災により家族、住む場所があることがどんなに大切な身をもって知りました。前を向いて生きる町民との交流は、子どもたちにとってきっとかけがえのない時間になるでしょう。

プログラム料金・留意事項

- 定員・規模：1家庭3～5名 ※最大40名まで(変動がありますのでお問合わせ下さい)
- 料金 (税込)

滞在時間	内 容	料 金
15:00～翌10:00	基本ステイ1泊2食	1名7,150円
10:00～12:00	+午前滞在	1名1,650円
12:00～13:00	+昼食	1名1,100円
13:00～15:00	+午後滞在	1名1,650円

※組み合わせることでアレンジ可能です。

- 傷害保険：お一人様207円(税込)で、傷害保険に加入することができます。
- 期間：通年

※学校様には事前に病歴、アレルギー情報の提供をお願いしております。

その情報を民泊家庭のみと共有します。

※家族とゆっくりと長い時間交流してもらうため、午後3時頃までに各家庭に入り、翌日もお昼頃まで滞在することをお勧めします。

登米市民泊体験紹介

隣接する登米市でも農家の様々な暮らしを体験する民泊体験を提供しており、40名以上の場合は広域連携を行い、分泊をご提案していますので、お問い合わせください。



1日のスケジュール

- 1 対面式：**初めまして。子どもたちは緊張が顔に出ていますが、お母さん達はニコニコと笑顔で迎え入れます。
- 2 暮らし体験：**自己紹介から始まり、地元ならではの田舎料理のお手伝いをしながら徐々に距離が近くなります。
- 3 お別れ式：**短い時間の滞在でもすっかり家族になっています。
- 4 お見送り：**つついっ追っかけてしまいます。いつでも帰ってきてください。



民泊家庭のお母さん達から

みんなママって呼んでくれて、自分の子どもが増えたように嬉しいです。南三陸町の自然豊かな食材を使ったお料理を一緒に作りましょう。

(西城弘美さん)



参加した先生・生徒の声

夜ご飯に食べた「くるみ餅」が忘れられません。最初はくるみを殻から取り出す作業で、コツをつかむまで大変でした。でも、お母さんが笑顔で優しく教えてくれたので、美味しくできました。

(北海道中学3年生)

民泊はとても不安でしたが、家族が温かく迎えてくれたので、最後には帰りたくない！と思いました。家族が多いと、一人一人が役割を持って生活することが大事。北海道に帰ってからは、自分が今「何」をすべきなのかを考えられるようになり、民泊をしてよかったと思っています。

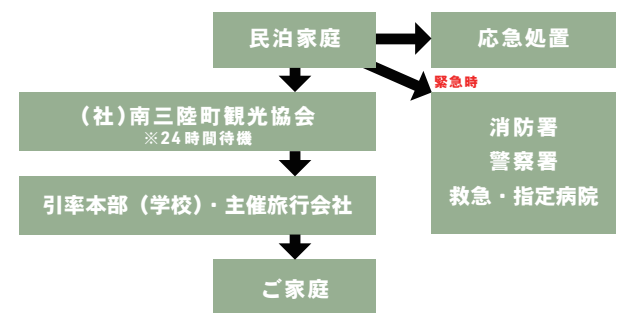
(北海道中学3年生)

南三陸町での民泊の魅力は、地域のつながりの強さ。お宅だけではなく、周囲の方々も子どもたちを気遣い、声がけをしてくださり、生徒の成長の場となったことを実感しています。海里山、復興の現場を接眼でき、多種多様な学びが可能。旅行後の発表や交流も学びの一つとして位置づけられるでしょう。

(北海道の中学校教諭)

緊急連絡先

南三陸町での民泊体験受入れ時は、事務局も24時間連絡がつくように待機しています。万が一、受入れ家庭で子どもたちが怪我や病気になってしまった場合、右図の体制で、連絡・対応を行います。また、受入れの前には、消防や役場とも情報を共有し、すぐに対応できるようにも準備を行っています。



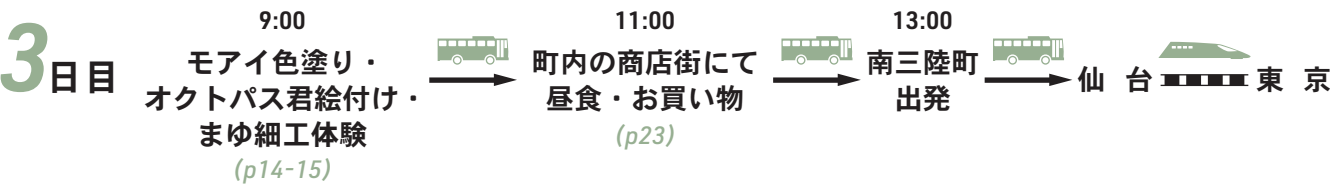
学習効果

- ・他の家庭と1日過ごすことで、人の繋がり・絆を肌で感じる。
- ・地域の特性を生かした暮らしを体感できる。
- ・命や家族の大切さに触れる。

モデルコース

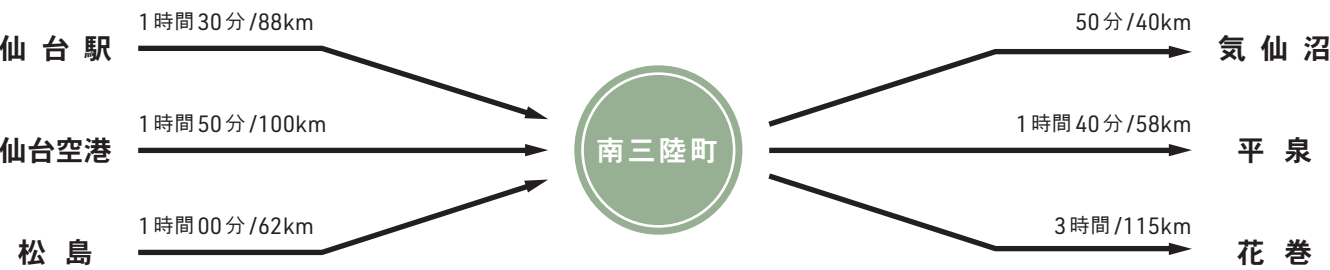
南三陸町満喫コース

※交通機関・プログラムの所要時間は正確なものではなく、あくまでも目安です。



大型バスを利用した場合の各方面からの所要時間

※各方面から南三陸町までのアクセス詳細はP34を参照



旅行手配取扱手数料・キャンセルポリシー

ご予約について（仮予約含む）

お問い合わせは、電話やメール等で随時承っておりますが、ご予約（仮予約含む）については、必ずメール等、書面でのご予約をお願いいたします。なお、仮予約の際は必ず「仮予約期限」をお示ください。

プログラム料金について

税込みで表記しています。本冊子や教育旅行用冊子「南三陸町体験学習プログラム」や、「教育旅行用専用サイト」に掲載されている料金をご確認ください。なお、教育旅行用専用サイトにて「プログラムの自動見積」や「申し込み」も可能ですので、ぜひご活用ください。

送客手数料について（旅行会社様向け）

送客手数料(価格の10%分 ※割引適用の場合は割引後の価格に対しての10%)が発生するプログラムは以下のものに限り、且つ請求先宛名が旅行会社様のものに限ります。

【語り部による学びのプログラム(講話+バス)・民泊体験・まちあるき語り部(団体向け)・モアイ色塗り体験・ロープキーホルダー作り体験・南三陸メモリアルラーニングプログラム】
※民宿分宿プランについては、1名@375円の送客手数料となります。
※交流型宿泊施設プランについては、1名@440円の送客手数料となります。
※語り部プログラムはバスのみ、講話のみの場合は送客手数料を設けておりません。

旅行手配取扱手数料等について

当協会が窓口となって手配に係る現地の手配や調整を一元的に実施するための手数料として頂戴いたします。

内 容	設定率
【宿、ツアープログラム、飲食、他を複合的に手配する場合】 ・複合(2つ目)の手配から該当。※語り部+弁当、民泊+漁業体験など ・漁業体験+BBQの場合、同一場所の場合は該当せず。	該当旅行代金の8%
【宿手配をする場合】	宿泊料金の5%
【バス手配をする場合】	バス料金の10%

キャンセルについて

内 容	設定率
7日前	体験料金の30%
前日	体験料金の40%
当日	体験料金の50%
当日無断キャンセルの場合	体験料金の100%

※なお自然災害等不可効力により、プログラムを実施することが不可能と判断した場合は、体験受入を中止し、その際は双方ともに取消料の請求はいたしません。

精算方法

当日現金払もしくは後日請求書払をご利用可能です。
※振込先は請求書に記載いたします。※振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。

ツアープログラム催行時における安全対策マニュアル-1

緊急時の安全・安心のために

緊急時連絡体制

自然災害、事故などの緊急事態が起きた場合には、以下に示したとおり、主催者である南三陸町観光協会より、各関係機関へ連絡致します。連絡を受けた、学校団体様や旅行会社様は、保護者様や保険会社など必要な関係先へご連絡願います。



事故発生



(一社)南三陸町観光協会

宮城県本吉郡南三陸町志津川五日町201-5
(南三陸さんさん商店街インフォメーション)
TEL 0226-47-2550



救急病院・指定病院など
必要関連機関

学校団体
旅行会社

関連機関

南三陸病院
南三陸町志津川字沼田14-3
TEL 0226-46-3646

石巻赤十字病院
石巻市蛇田字西道下71番地
TEL 0225-21-7220

南三陸警察署
TEL 0226-46-3131

南三陸消防署
TEL 0226-46-2677

**南三陸消防署
歌津出張所**
TEL 0226-36-2222

南三陸町役場
南三陸町志津川字沼田101
TEL 0226-46-2600

AED設置場所

ベイサイドアリーナ
南三陸町志津川字沼田56
TEL 0226-47-1131

南三陸さんさん商店街
南三陸町志津川字五日町201-5
TEL 0226-25-8903

宮城県志津川自然の家
南三陸町戸倉字坂本88-1
TEL 0226-46-9044

入谷公民館
南三陸町入谷字中の町232-1
TEL 0226-46-5103

歌津中学校
南三陸町歌津字伊里前123
TEL 0226-36-2019

地震発生時の安全対策マニュアル



地震発生



1 安全確保 火気への対応



2 情報収集 避難指示



3 避難後の対応



4 避難解除・津波注意 解除後の対応



5 事後の対応

強い地震を感じた場合、または弱い地震であっても
長い時間ゆっくりと揺れを感じた時は津波が発生する恐れがあります。

地震発生時の基本行動をとる

屋内にいる場合は、テーブルの下など、身を守る行動をとってください。電気器具や火気使用中の場合は、できる限りすぐに消火し、コンセントを抜いて下さい。屋外にいる場合は、鞆や身につけているものなどで、頭を保護し、低い姿勢をとってください。落下物の危険性がある場所にいる場合は、見通しの良い場所へ移動してください。

津波に対する情報収集

テレビやラジオ、防災情報等で津波に関する情報を収集しましょう。プログラム体験中などの場合、現場スタッフやガイドの指示を聞いてください。

津波からの避難場所、避難経路の決定

プログラム体験中は、現場スタッフやガイドの指示に従い、安全な場所へ避難します。車輛避難ではなく、徒歩避難を原則とします。基本的に①避難時間が確保できる場合はなるべく高台へ避難、②避難時間がない場合は、最寄りの建造物の1番高い場所へ避難します。

状況確認

津波は繰り返し襲来します。第一波よりもその後繰り返しやってくる波の方が高くなる場合があります。津波警報、注意報が解除されるまでは、注意が必要です。避難後は、互いに声を掛け合い、気持ちを落ち着かせましょう。

冷静な状況把握と行動を

避難先で、警察官、消防士、現場スタッフより指示があった場合には、その指示に従い冷静な行動をとり、宿泊施設や二次避難先など指示された場所へ移動してください。

被害の情報収集・状況把握

現場スタッフやガイドは、参加者などの被害の状況や施設の状態等を報告し、必要に応じて支援要請を行います。

POINT

まずは身を守りながら慌てずに、周囲の状況をよく観察する。

※各状況下別の対応マニュアル・避難経路は、次ページからの「緊急時避難経路図」を参照のこと。

※宿泊施設滞在中に大きな地震が起きた場合は、慌てて外に飛び出さず、宿泊施設に留まり、従業員の指示に従ってください。(現在営業をしている宿泊施設は、高台または強固な地盤上に位置し、今回の震災で避難先としても機能した建物です)

POINT

現場スタッフ、地元住民が近くにいる場合、指示に従い的確な行動をとる。

負傷者の状況によって、必要関連機関へ現場スタッフやガイドが連絡します。※左ページ「緊急時連絡体制」参照のこと。

POINT

安全が保障されるまでは避難場所待機し、的確な行動をとる。

POINT

現場に指示者がいる場合は、その指示に従う。

POINT

現場スタッフ、地元住民が近くにいる場合、指示に従い的確な行動をとる。

ツアープログラム催行時における安全対策マニュアル-2

緊急時の安全・安心のために

A 商店街滞在中に大きな地震が発生した場合

地域をよく知る現場スタッフ、住民が指示・避難場所へ誘導

今回の震災で大きな被害を与えた津波。震災当時にどこまで被害が及んだか、どの方向に移動すると高台があるかを、地元住民は熟知しています。万が一大きな地震が起きた場合には、地域をよく知るスタッフや住民が避難誘導を迅速に行いますので、落ち着いて指示に従い、安全な高台へ避難してください。尚、車輛は使わず、徒歩避難を原則とします(右記「避難経路図」参照のこと)。

POINT
災害時には、現場スタッフの指示に従い、原則徒歩にて近くの安全な高台へ避難してください。



B 洋上体験中に大きな地震が発生した場合

陸地にすぐに戻り、高台へ避難

海上にいる場合は、速やかに港へ帰港し(最長でも15分程度で戻れます)、徒歩で泊浜生活センターへ移動します。現場スタッフの指示、誘導に従って速やかに行動してください(例：歌津地区)。

POINT
緊急時は、現場スタッフが安全な場所へ誘導します。慌てずにスタッフの指示に従ってください。



C 語り部による学びのプログラム受講時に大きな地震が発生した場合

ガイドによる安全な避難場所への誘導

講話をしているガイドに従い、安全な高台へ迅速に避難してください。(避難場所は右記「避難経路図」参照のこと)

POINT
緊急時は、講話をしているガイドが安全な場所へ誘導します。慌てずにガイドの指示に従ってください。



常時携行品例

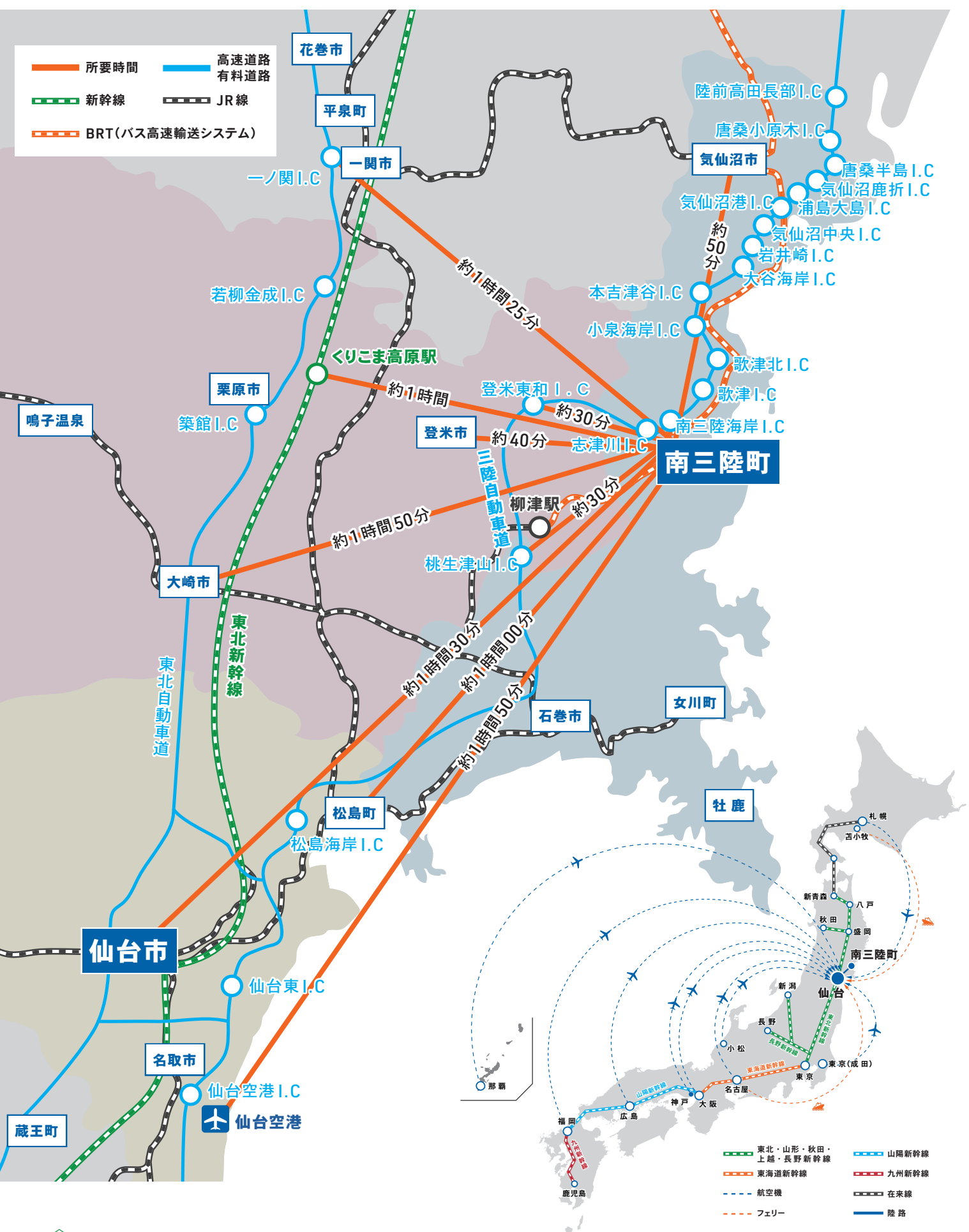
外出先で被災する場合も想定されますので、必要なものは常に身に付けておくことをお勧めいたします。コンパクトで軽いものが理想的です。



宮城県内では空間放射線量率を毎日測定し、その結果を県でとりまとめ、公表しております。詳細は下記サイトをご覧ください。

みやぎ原子力情報ステーション
<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info>
TEL 022-211-2341

マニュアルに掲載されている情報は、当協会主催のツアープログラムに関する安全対策マニュアルになります。町外への避難方法や宿泊施設等のマニュアル・追加資料はございません。予めご了承の上、ご予約願います。



鉄道でのアクセス



南三陸の見処・遊処

View Spot 1 田 束 山

町内屈指のビュースポットの1つとして太平洋を一望でき、5月中旬頃には、咲き誇る多くのツツジで全山が燃えるような朱色に染まります。山頂にある11基の経塚は、かの奥州藤原氏との深いゆかりを今日に伝える貴重な遺構です。

〒988-0478 南三陸町歌津樋の口 150



View Spot 2 モアイ像

2013年5月25日に遥遠くチリ共和国のイースター島より“復興”と“絆”の証として本来は門外不出の本物のモアイ像が南三陸町に贈呈されました。震災前より続く絆をその目で確かめてみてください。今現在は観光客の撮影スポットとなっています。

〒986-0768 南三陸町志津川字五日町 201-5
(さんさん商店街内)



View Spot 3 サンオーレ そではま

1999年7月に人工海水浴場としてオープンした「サンオーレそではま」。東日本大震災により敷地内の施設および砂浜が流失しましたが、2017年7月、再オープンしました。波が非常に穏やかで小さい子どもたちも安心して泳げます。周辺を囲む山々と志津川湾とのコントラストが美しい海水浴場です。

〒986-0781 南三陸町志津川字袖浜地内



View Spot 4 入 谷 八 幡 神 社

源義経が祈願成就の御礼として京都の岩清水八幡から勧請した神と伝えられています。近くには入谷 Yes 工房があり (P18)、受験生が合格祈願の願いを込めて描いた絵馬はここへと奉納されます。大きなオクトパス君のブロンズ像もあり、撮影スポットとしても人気です。

〒986-0782 南三陸町入谷字水口沢 243



View Spot 5 南 三 陸 町 地 方 卸 売 市 場

2016年6月1日に新しく完成した魚市場は、「高度衛生管理型」。さらには卸売業務を効率化するための最新情報管理システムが導入され、鮮度を落とさずに取引ができるようになりました。要予約にて一部見学も可能です。

〒986-0733 南三陸町志津川字旭ヶ浦 1

